

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

別添資料10

公表: 5年 3月 10日

事業所名 ナチュラルこどもハウス鶴見区店

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	3	法令に準じたスペースを確保しているが、日によって狭く感じることもあり狭く見えてしまいますが、物の置き場所等広く使用できるように工夫しています。	
	2	職員の配置数は適切である	2	3	今後も個別支援の充実を図る専門職増員や送迎等専属の職員配置も検討していきます。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		4	入口の階段等不便はあるが、安全に利用できるように取り組んでいます。バリアフリー化されていないのが現状な為、室内は視覚的に構造化を配慮した環境設定にも工夫しています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		全員で目標設定と日々の中で情報共有を常に行い、振り返り周知・改善を行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1	ご協力いただいたアンケート調査の結果を全職員で確認し、業務改善につなげていきます。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1	毎年SNSやHPで公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3	外部評価実施していません。導入について、改めて改善課題とします。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1	内部・外部研修に参加する機会を感染状況をみながら今後定期的 1に実施し、内容を全体に報告をすることで情報を共有できるように していきます。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5		コミュニケーションを大切に定期的に評価・見直しを行い職員を交え 決定し計画作成に反映しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		社内で統一されたアセスメントツールを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		職員全体で話し合い、その中で担当者を決めて実施しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		様々な活動に取り組めるように工夫し配慮しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1	通常活動以外に外出の機会を設けたり、イベントの実施など事前に 細かく設定しています。(食育や調理・実験レク)また学習以外にも 苦手なことに少しずつ取り組めるように設定しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5		日常の出来事も保護者様からのお話を元に、個別の課題と集団 適応・社会性の課題を組合せ支援計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		毎朝ミーティングで活動内容の細かな打ち合わせを担当毎に行い、 全体で支援内容や役割分担の再確認を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	その日の出来事や保護者からの情報・相談を職員間で振り返りを行 い、記録に残し共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		日々を振り返り、また活動を通して一人一人の様子を記録し支援に 繋がられるようまた、検証・改善に努めています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5		定期的にモニタリングを行い評価・見直しを行っています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	2	3	音楽や戸外遊び、制作活動など組合せながら楽しんで活動できるよ うに工夫しています。		

関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1	児童発達支援管理者のほか担当者が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5		保護者様を通して事前に予定や情報の聞き取り、提出書類にて確認・記録しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			現在医療的ケアを必要とする児童はいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5		現在保護者様から情報収集しており、必要に応じて送迎時や必要の際は電話にて関係機関とも情報共有に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	2	現在対象の方はおられません、希望に応じて担当者会議の開催や文面などの情報共有を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	4	行われる研修に積極的に今後参加できるよう体制を整えていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4	今後できる機会を増やせるようにしていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		5	各区の主催している連絡会に今後も積極的に参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		コミュニケーションを大切に、日々の送迎の際にその日の様子や課題についてお話をする機会を設けたり、必要に応じて個別に相談の時間も設けております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	3	2	必要性は感じているがプログラムとして実施まで至っていない。スタッフのスキルアップを図り、ご家族への支援の拡充を行っていきたいと思っております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	1	見学时・契約時に口頭と書面で説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		送迎時や連絡帳、電話などを常に相談ツールとして活用し、丁寧な対応を心がけ随時対応しています。必要に応じて全職員で話し合いサポートできるよう努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	2	保護者様のご意向を確認し、保護者様同士や職員との交流を今後企画検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5		窓口担当が対応を苦情シートを活用して記録し全職員での共有対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1	活動の様子としてお写真を添えて個別に発行し行事予定などお便りを通して発信しています。
	35	個人情報に十分注意している	5		個人情報保護法に厳守しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		写真カードを活用し視覚的に工夫しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3	今後つながりをもてるようにしていきたいと思っております。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	1	職員全員でマニュアルに沿ったシミュレーション・訓練を行っています。マニュアル配布についてアナウンスの方法等再度見直し周知していくよう対応していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		定期的に避難訓練等を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	2	今後も年間の研修計画に沿って適宜行いスキルアップにつなげていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	3	現在まで行ったことはないが、やむを得ず行う場合は身体拘束マニュアルや書類を整備し、適切に対応できるようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	3	アレルギーがある場合は保護者から詳細を確認しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		作成・共有と改善は定期的におこなっています。